

令和6年度 札幌市医療安全推進協議会基幹会議 議事録(発言要旨)

項目	発言者	発言趣旨
委員紹介及び事務局紹介	事務局 (伊藤課長)	この協議会の目的は患者・住民からの相談等に適切に対応するために、医療安全支援センターの運営方針や医療安全の推進のための方策を検討することである。 北海道医療ソーシャルワーカー協会会長の木川委員は、ウェブから御参加される。 委員の任期は令和6年4月に委員改選を行ったので、令和8年3月31日までとなっている。 会長は、引き続き、野中委員に御就任いただきたいと思うがいかがか。(異議なし)
	野中会長	副会長は、天野委員にお願いしたいと思うがいかがか。(異議なし)
報告事項(1)ア 令和5年度札幌市医療安全推進協議会の実施報告	事務局 (山口係長)	令和5年度札幌市医療安全推進協議会基幹会議の実施報告 ア 基幹会議について(スライド No.1~2)
報告事項(2)ア~オ 令和5年度医療安全推進事業報告	事務局 (山口係長)	令和5年度医療安全推進事業報告 (スライド No.3~16) ア 医療安全講習会について イ 院内感染対策セミナーについて ウ 院内感染報告 エ 事業概要(令和4年度データ)の作成 オ 出前講座の実施結果
	田中委員	2点確認したい。 ・院内感染対策セミナーの対象者は病院に限られるのか。 ・スライド No.14 から、市内感染傾向など分析できることはあるか。
	事務局 (山口係長)	・院内感染対策セミナーについては、対象は病院に限らず診療所も対象となる。 ・院内感染報告については、感染症担当部局が実施している感染症発生動向調査において流行傾向がある感染症については、院内感染報告数も増えるのではないかと推測している。
	鬼頭委員	医療安全講習会のアンケートでは、今後希望する講習会のテーマについて自由回答欄等により集約しているのか。
	事務局 (山口係長)	希望する講習会を問う設問では、自由回答欄も設けている。

報告事項(2)カ 令和5年度医療安全推進事業報告 市民相談結果の概要	事務局 (山口係長)	令和5年度医療安全推進事業報告「市民相談結果の概要」について説明(スライド No.17~27)
	天野副会長	来所による相談が78件とのこと、来所による相談者の傾向や特徴等はあるか。
	事務局 (山口係長)	来所による相談は高齢者が多いように思われる。高齢者は、電話ではなく顔と顔を合わせて相談したいという要望があるのではないかと思われる。
	橋本委員	診察拒否について、相談者のみから話を聞くと状況がわからず対応が大変だと思うが、どこまで踏み込むものなのか。
	事務局 (山口係長)	相談者のなかには、なぜ自分が拒否されたのかわからない、とおっしゃる方もいる。まずは、相談者に対して、医療機関に受診拒否の理由を確認するように助言している。
	野中会長	基本的には、医療機関に問い合わせるように促すということか。
	事務局 (山口係長)	相談者からの要望に応じて、市民から相談があった旨を医療機関に情報提供するとともに、患者さんに対する丁寧な説明をお願いする場合もある。
議事(1) 令和6年度札幌市医療安全推進協議会基幹会議の運営方針について	事務局 (山口係長)	令和5年度札幌市医療安全推進協議会基幹会議の運営方針について説明(スライド No.28)
議事(2) 令和6年度医療安全推進事業計画について	事務局 (山口係長)	令和5年度医療安全推進事業について説明(スライド No.29~33) ア 医療安全講習会について イ 院内感染対策セミナーについて ウ 事業概要(令和5年度データ)の作成について エ 出前講座について
	野中会長	協議会の運営方針について、事務局からの提案のとおりでよろしいか。(異議なし)
	野中会長	医療安全講習会について、昨年度の Youtube 配信が好評であったため、今年度についても同様の形で行いたいとのこと。テーマ候補としては、事務局から「医療事故と法律」「医薬品安全管理」の提案があったが、いかがか。
	鬼頭委員	「医療事故と法律」について、アンケートの自由回答欄には具体的に聞きたい内容について意見はあったか。

事務局 (山口係長)	「医療事故と法律」というテーマについては、こちらからアンケートの選択肢として提示しており、詳細な内容の希望までうかがい知ることはできないが、非常に関心が強いテーマであると認識している。
野中会長	アンケート結果からは、やはり「医療事故と法律」を学びたいという気持ちが強いのだと思われるが、求められている内容を配信することが重要だと思う。
佐々木委員	今回のアンケート結果も踏まえると、「医療事故と法律」を年2回、「医薬品安全管理」を年1回、「医療機器安全管理」を年1回というようにローテーションを組んだほうが、先の計画も立てやすいのではないかな。
野中会長	テーマをローテーションで進めていくということは良いアイデアだと思う。アンケートの取り方についても、自由記載を重んじるように、今後検討いただきたい。 医療安全講習会について、大きなテーマとしては「医療事故と法律」に決め、具体的な内容については事務局から医療機関に調査を行うということではいかがか。(異議なし)
野中会長	院内感染対策セミナーについても、Youtube 配信で行うとのこと。事務局からテーマ候補として「インフルエンザと胃腸炎」「多剤耐性菌」の提案があったが、いかがか。
橋本委員	これらのテーマに関する情報はネット等から仕入れることができるため、新規感染症、例えば最近流行っている手足口病などをテーマとしても良いのではないかな。
野中会長	たしかに、今まであまり取り扱ってこなかったテーマは、取り扱う意義があると思う。
中江委員	施設から病院への耐性菌の持ち込みや、耐性菌によって患者が病院から元の施設に戻れなくなる可能性もあり、耐性菌の対応は非常に重要である。耐性菌の発生届も増えているということであれば、テーマは「多剤耐性菌」が良いと考える。耐性菌をテーマとした場合、アンケートの選択肢にある「経路別予防策」も感染対策として含まれてくるので、「経路別予防策」を聴講希望されている方の希望にも沿える内容になるかもしれない。
野中会長	「インフルエンザと胃腸炎」は、時期になるとよく聞く話題であり、院内でも取り扱うことから、中江委員から御提案いただいたような「多剤耐性菌」と「経路別予防策」についてお話が聞けると、医療機関としてはありがたい。

	山谷委員	季節性の感染症に関する話は情報がキャッチできるが、「多剤耐性菌」「経路別予防策」については、なかなか聞けない情報であり、しばらく取り扱っていないテーマでもあるので、今回テーマとして取り扱うのは良いと思う。
	野中会長	それでは、テーマとしては「多剤耐性菌プラス経路別予防策」ということで話を進めていただきたいと思うが、いかがか。(異議なし)
	野中会長	医療安全講習会、院内感染対策セミナーの講師については、事務局に一任するというところでよろしいか。(異議なし)
	野中会長	事業概要については、公開時期が早くなるということと、時代にも合っているということで、冊子を取りやめてデジタルデータにより公開するという事務局の提案について、いかがか。(異議なし)
	野中会長	出前講座については、「上手に医療を受けるために」というテーマで随時開催するというところでいかがか。(異議なし)
	野中会長	全体を通じて意見等あるか。(なし)
閉会	事務局 (伊藤課長)	次回の基幹会議は、来年度を予定している。 今年度については、電子メール等により情報提供、意見照会等をお願いしたい。 以上で基幹会議を終了とする。